

保護者等向け 児童発達支援評価表 結果報告等

令和8年3月現在
児童発達支援・放課後等デイサービス にじいろcolon 管理者 伊東 梓
【公印省略】

『総配布数 18件・回答数 14件・回答無 4件』

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1
		利用日の先生の人数をそもそも知らない	93%	0%	0%	7%
		児童発達支援・放課後等デイサービスの基準に基づき、必要な人員配置は適切に満たしており、その内容については重要事項説明書等にも記載しております。しかしながら、日々の具体的な職員体制については、保護者様が常に来所されるわけではないこともあり、十分にお伝えできていない点が課題であると認識しております。今後は、連絡帳やおたより、送迎時の口頭での共有などを通して来所されない保護者様にも分かりやすくお伝えできるように工夫し、より安心してご利用いただけるよう努めてまいります。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく 構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0
		100%	0%	0%	0%	
6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0	
		100%	0%	0%	0%	

適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	4	0	8
			14%	29%	0%	57%
		12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0
			100%	0%	0%	0%
		チェック項目				
13		「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
14		事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	0	8
		36%	7%	0%	57%	

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0
		送迎時に活動の様子や頑張ったこと、難しかったこと等を丁寧 に伝えてくださりありがとうございます。	100%	0%	0%	0%
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	1
			93%	0%	0%	7%
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の 機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向 けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるな ど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	4	1	8
			7%	29%	7%	57%
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていると ともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説 明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされ ていると思いますか。	14	0	0	0
			100%	0%	0%	0%
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等 の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されて いますか。	11	0	0	3
			79%	0%	0%	21%
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0
		100%	0%	0%	0%	
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル 、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか 。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	0	0	

非常時等の対応		100%	0%	0%	0%	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	0	2
		86%	0%	0%	14%	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0
		100%	0%	0%	0%	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	2
		86%	0%	0%	14%	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0
		先生方が温かく関わってくださり、安心して過ごせる場所になっていると思います。	100%	0%	0%	0%
		チェック項目				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	0
		先生方が大好きで、活動内容も楽しみにして通っています。	100%	0%	0%	0%
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0
	子どもの成長を感じることができ、本当にありがとうございます。	100%	0%	0%	0%	

アンケート集計結果報告等職員

『総配布数 5件・回答数 5件・回答無 0件』
 ※小数第一位を四捨五入して整数表

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	0	・個別での療育とで分かれてはいるが、個別の療育で静かにしなければいけない場面では曖昧になっていると思う。	
	80%	20%	0%		
業務 改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	0	
		80%	20%	0%	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	
	100%	0%	0%		

9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	0	
		80%	20%	0%	
14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	0	
		80%	20%	0%	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0	

		100%	0%	0%	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	0	・行っているときもあるが、必ずではない。 ・役割分担についてはその時その時で対応している。
		40%	60%	0%	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4	0	行っているときもあるが、必ずではない。
		20%	80%	0%	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	0	
		80%	20%	0%	
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
26	併行利用や以降に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等の中で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
27	就学時への移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	

28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。				
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。				
30	学校を卒業し、児童発達支援から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。				
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3	0	・幼稚園・保育園等との交流はしていない。
		40%	60%	0%	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	0	
		80%	20%	0%	
35	運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
36	児童発達支援提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	0	

		100%	0%	0%	
38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	3	0	・兄弟で同じ事業所内で過ごすことは多々あるが、保護者同士の交流会は設けていない。
		40%	60%	0%	
40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0	・行事予定や連絡事項はSNSでやりとりしている。
		100%	0%	0%	
42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	2	0	・実績ファイル等の取扱いは今後必ず元の場所に戻すことやある場所の報告など徹底していく。
		60%	40%	0%	
43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	2	・保護者の参観日をイベント時に設けたケースはあるが、地域には密着していない。 ・イベント時にご家庭を招く機会はある。
		20%	40%	40%	
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	
46	業務継続計画（BCP）策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0	
		100%	0%	0%	

非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	0	
			100%	0%	0%	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	0	
			80%	20%	0%	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	0	
			100%	0%	0%	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	0	
			100%	0%	0%	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	5	0	0	
			100%	0%	0%	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0	
			100%	0%	0%	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1	0	
			80%	20%	0%	

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス にじいろcolon		
○保護者評価実施期間	令和8年2月25日		～ 令和8年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和8年2月25日		～ 令和8年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表	令和8年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに応じた個別支援が適切に行われている	アセスメントや個別支援計画に基づき、発達段階や特性に応じた支援を行うとともに、職員間で情報共有を行い支援の統一を図ることを実施している	地域との交流機会を意識的に設定し、社会性や経験の幅を広げる支援を行うとともに、他事業所や関係機関との連携を強化することを実施する
2	安全管理・危機対応体制が整備されており、安心して利用できる環境が整っている	事故防止マニュアルや緊急時対応マニュアルの整備・周知を行い、定期的な確認や訓練を実施することで、安全意識の向上と迅速な対応ができる体制づくりを行っている	保護者支援の充実を図るため、ペアレントトレーニングや情報提供の機会を計画的に設け、家庭と連携した一貫した支援を行うことを推進する

3	保護者への説明・情報共有が丁寧で信頼関係が構築されている	連絡帳や送迎時の対話、SNS等を活用し、日々の様子や成長を具体的に伝えるとともに、保護者からの相談にも丁寧に対応することを心がけている	職員間の支援の質の均一化を図るため、定期的なケース会議や研修を実施し、支援方法や対応の共有・統一を行うことを強化する
---	------------------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や他事業所との連携機会が少ない	日常支援や個別対応に時間を要しており、地域交流や外部連携に充てる時間の確保が難しいこと	地域との交流や関係機関との連携強化に向けて、地域行事への参加や外出活動を計画的に取り入れるとともに、学校や他事業所との情報共有の機会を意識的に設定することを実施する
2	ペアレントトレーニング等、保護者支援の取り組みが十分に実施できていない	保護者支援に関する専門的知識や実施体制（プログラム・時間設定）が十分に整っていないこと	保護者支援の充実に向けて、定期的な面談や相談機会を設けるとともに、家庭での関わり方に関する助言や情報提供を行うなど、保護者が安心して相談できる環境づくりを行うことを推進する
3	職員間での取り組みや支援方法に一部ばらつきが見られる	経験年数や専門性の違いにより、支援の視点や対応方法に差が生じていること、また共有の機会が十分でないこと	職員間の支援のばらつきを軽減するため、ケース会議や振り返りの機会を定期的に設け、支援方法や対応について共通理解を図るとともに、研修等を通じて専門性の向上を図ることを強化する